

ピカピカの 一年生

竜北東小学校入学式

- P 2 令和5年3月議会
令和5年度一般会計予算決まる
- P 6 常任委員会審査報告…委員長報告
- P 10 そこが聞きたい…一般質問
- P 14 主な議会活動日誌
- P 15 一部事務組合報告
- P 16 ひと…スマート農業に挑戦 益田慶護さん

令和5年
3月議会

「子育て支援や教育環境の充実」 住みやすい町へ

令和5年度 氷川町一般会計予算 77億7014万円 決まる

令和5年第2回氷川町議会定例会が、3月8日から17日までの10日間の日程で開催されました。主な議案は、専決処分（令和4年度氷川町一般会計補正予算【第11号】）1件、氷川町個人情報の保護に関する法律施行条例の制定や氷川町情報公開条例の一部改正など条例関係13件、令和4年度氷川町一般会計補正予算1件、特別会計補正予算4件、令和5年度氷川町一般会計予算1件、特別会計予算3件、事業会計予算1件、第2次氷川町総合振興計画後期基本計画策定など、提案されたすべての議案を全員賛成で可決しました。
一般質問は4人の議員が行いました。

条例の制定

個人情報保護に関する条例

○氷川町個人情報の保護に関する法律施行条例
デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律の施行による個人情報の保護に関する法律の一部改正に伴い、必要な事項を定める。

避難行動要支援者の情報提供

○氷川町避難行動要支援者に係る名簿情報の提供等に関する条例
避難行動要支援に係る名簿情報の提供等に関して、必要な事項を定める。

条例の一部改正

行政不服審査会の所掌事務の変更

○氷川町行政不服審査会条例の一部改正
個人情報の保護に関する法律の一部改正による氷川町個人情報の保護に関する法律施行条例及び氷川町議会の個人情報の保護に関する条例の制定に伴い、氷川町行政不服審査会の所掌事務。

町職員が過失による失職を防止

○氷川町職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部改正
町職員が地域活動や学校行事等における過失による事故により失職することを防止するとともに、県内他市町村制度との均衡を図る。

運動環境整備会議が文化運動も協議

○氷川町報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

令和5年度から中学校部活動地域移行に関し、運動環境整備会議において運動部活動だけでなく文化部活動についても協議を行うことから、会議名称を変更。

設備及び運営に関する基準の変更

○氷川町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正
厚生労働省令の制定による放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準。

竜北西部学童保育所開設

○氷川町放課後児童健全育成事業施設条例の一部改正
放課後児童健全育成事業の専用施設として竜北西部学童保育所が設置されることに伴い、同保育所を条例上に位置づける。

出産育児一時金の引き上げ

○氷川町国民健康保険条例の一部改正
健康保険法施行令等の一部を改正する政令が公布されたことに伴う。



氷川町健康センター

令和5年度氷川町一般会計予算

主な歳出予算

●総務費	
ふるさと納税事業支援業務委託料	3億円
備品購入費（タブレット50台・電子計算機器ほか）	1674万円
ふるさと氷川応援基金積立金	5億27万円
●民生費	
氷川町地域福祉計画策定業務委託料	459万円
出産・子育て応援給付金	500万円
物価高騰対策子育て支援臨時給付金	480万円
子育て世帯訪問支援事業	103万円
すこやか赤ちゃん出産祝金	660万円
●衛生費	
新型コロナワクチン接種対策費用	5636万円
廃棄物処理施設整備工事	2256万円
備品購入費（ごみステーション3基ほか）	214万円
●農林水産業費	
農業収入安定化事業費補助金	4098万円
●商工費	
商工会補助金	1230万円
●土木費	
道路照明整備工事	515万円
町道吉本本山線道路舗装補修工事	3000万円
町道上北4号線道路維持修繕工事	300万円
町道太尾刈萱橋線道路維持修繕工事	300万円
町道浄土稲川線道路維持修繕工事	400万円
町営住宅解体工事（吉本・久保）	3200万円
●消防費	
消防団員報酬	2473万円
消防団員出動報酬	1536万円
●教育費	
学校給食共同調理場改修工事（第1期）	12168万円
備品購入費（炊飯システムほか）	2177万円

発議

議会の個人情報保護条例

○氷川町議会の個人情報の保護に関する条例を制定
氷川町議会における個人情報の適正な取り扱いに関して必要な事項を定め、議会が保有する個人情報の開示、訂正及び利用停止を求める個人の権利を明らかにし、議会事務の適正かつ円滑な運営を図りつつ、個人の権利利益を保護することを目的に条例を制定しました。

令和5年 1月臨時議会

●令和4年度氷川町一般会計補正予算（第10号）
歳入歳出それぞれ3169万円追加し、歳入歳出総額を87億8495万円としました。

主な歳出予算

●農林水産業費	
物産館修繕費	136万円
●土木費	
町道吉本本山線道路舗装補修工事	3000万円



学校給食共同調理場

町道が整備されます

3月議会で決まった

主な工事等実施予定箇所



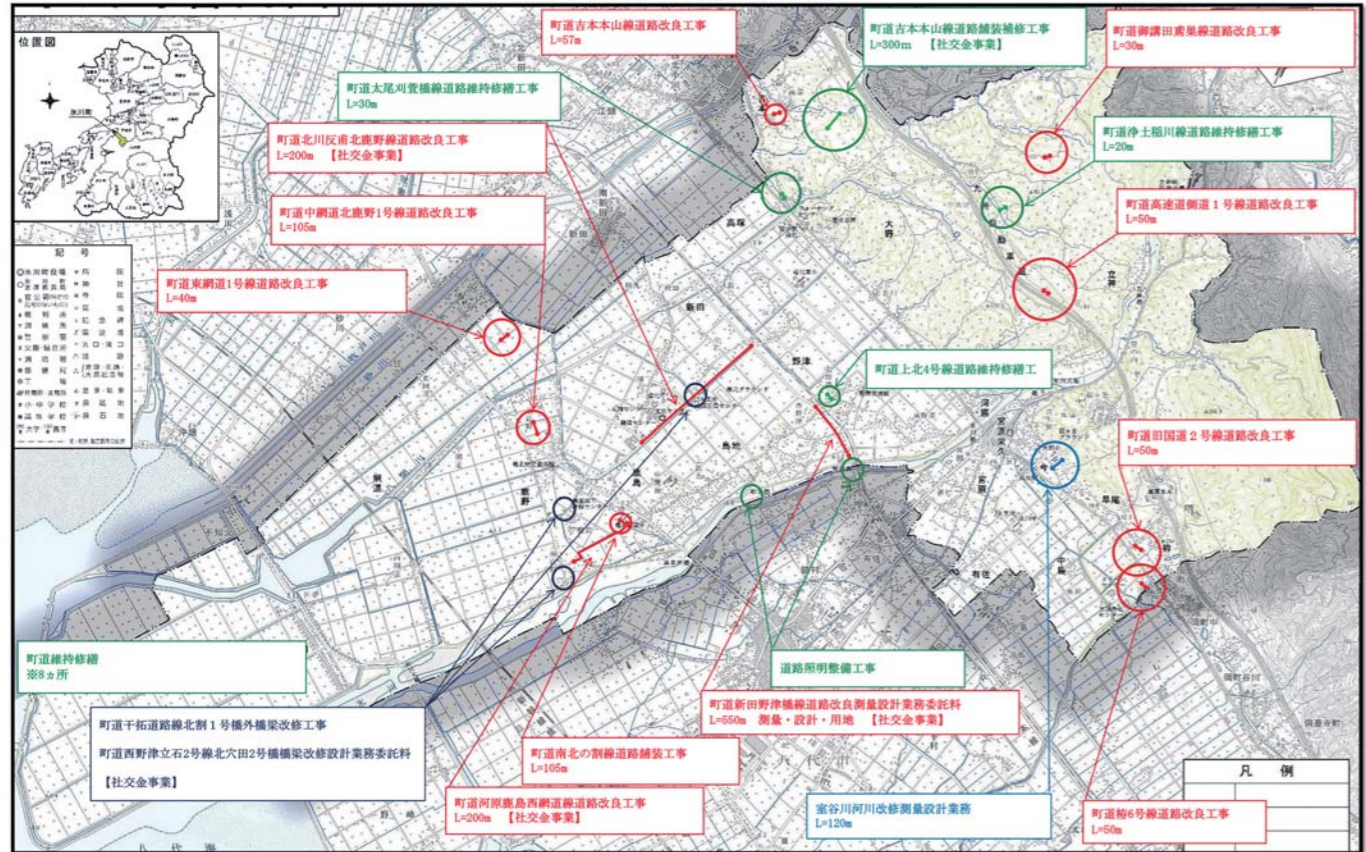
町道北川反南北鹿野線道路改良工事



町道太尾刈萱橋線道路維持修繕工事



町道吉本本山線道路舗装補修工事



町道南北の割線道路舗装工事

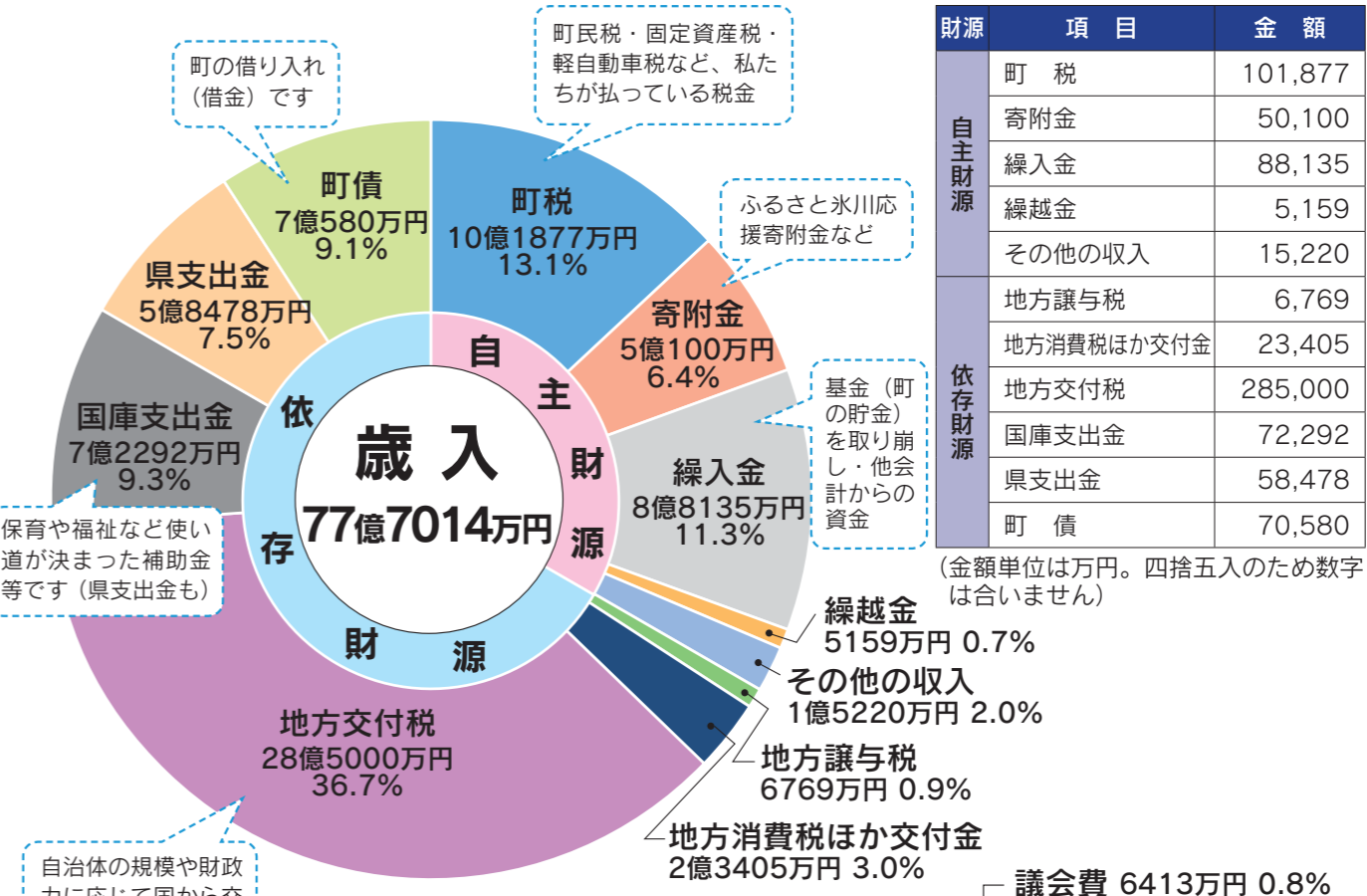


町道旧国道2号線道路改良工事



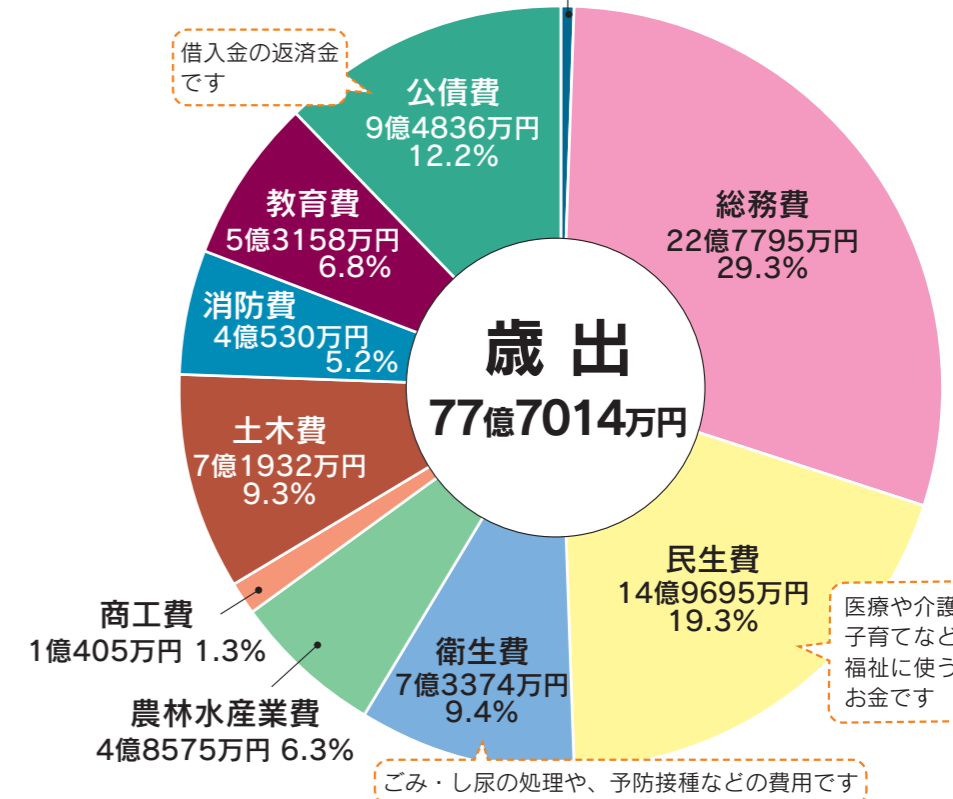
町道梅6号線道路改良工事

令和5年度 氷川町一般会計予算
 町民一人当たり **69万9760円**
 (令和5年3月31日 現在の人口11,104人で算出)



項目	金額
議会費	6,413
総務費	227,795
民生費	149,695
衛生費	73,374
農林水産業費	48,575
商工費	10,405
土木費	71,932
消防費	40,530
教育費	53,158
災害復旧費	3
公債費	94,836
予備費	300

(金額単位は万円。四捨五入のため数字は合いません)



ごみ・し尿の処理や、予防接種などの費用です

当委員会に付託されました案件は慎重に審議し、採決の結果、全員賛成で原案のとおり可決すべきものと決しました。
主な質疑を紹介します。

○氷川町情報公開条例の一部改正

情報開示はどのようになるか

吉川委員 匿名加工情報というものがあがるが、個人が名前を出さずに情報を開示できるのか。
総務課長 不開示情報ということので挙げられているので、匿名加工情報についても不開示情報となります。
清田委員 この改正に伴って、個人情報開示が進むのか。
総務課長 基本的には以前と変わらない開示内容となっています。

○令和4年度一般会計補正予算(第11号)

移住支援金の内容は

清田委員 移住支援金と結婚チャレンジ補助金が減額となっているのはなぜか。

長尾委員 一般備品購入費の1522万円のタブレット50台は何処に配置するのか。
総務課長 議員利用のタブレットと同様のものを会議での利用拡大を図るため各課へ配置します。

新開消防署建設負担金の根拠は

清田委員 八代広域行政事務組合消防本部負担金の増額分が新開消防署建設に伴う負担と思うが算出の根拠は。
総務課長 令和5年度7億5399万3千円の事業費で八代市独自と氷川町との共通部分で配備された職員数で案分された負担割合で算出されています。



宮原防災公園

地域振興課長 結婚チャレンジ補助金は、2団体分の予算を組んでいたが、2団体のうちの1団体の申請がなかったため、1団体分の10万円の削減ということですが、移住支援金については、東京23区からの移住で県の職業サイトに登録するというものになっており、ハードルが高い。それで、100万円の2件分の削減となっています。

ペルー支援の衣類

送付作業委託料の減額理由を

三浦委員 ペルー支援の衣類送付作業委託料の69万円の減額はなぜか。
地域振興課長 令和3年6月に第2回目を集めたが、ペルーの情勢が安定しないということを送ることができなかった。新年度は、大阪に衣類を受け入れる団体があり、そこを通して送ることを考えています。

吉川委員 テーマ型まちづくり補助金31万5千円の減額はなぜか。
地域振興課長 地区別計画に基づいて補助金を設けていますが、今年度は活用する地区がありませんでした。

防災公園の定義と利用状況は

長尾委員 防災公園の増設の定義と公園の使用状況を知りたい。
総務課長 現在、野津防災公園と宮原防災公園の整備が済んでいます。目的は地震、大規模な火事と地域防災計画に記載されています。



野津防災公園

防災土育成事業は何人分か

清田委員 防災土育成事業補助金120万円が計上されているが、何人分か。
総務課長 100人分です。

吉川委員 外国語指導助手派遣事業委託金521万円の内容は。
学校教育課長 1人で竜北中と氷川中の案分で派遣される会社と委託

土砂災害危険住宅
移転促進はどのようになっているか

片山委員 土砂災害危険住宅移転促進補助金の内容は。

総務課長 土砂災害特別警戒区域レッドゾーン内に居住の方の安全な地域への住宅移転を促進する県の事業ですが、今回申請がありませんでした。

吉川委員 車椅子階段昇降機のレンタル料の減額はなぜか。

学校教育課長 階段昇降機車椅子の必要な可能性がりましたが、不要となったため。

○令和5年度一般会計予算

清田委員 町有林巡視委託にある毎木調査の結果について。

企画財政課長 正確な報告はまだですが、調査して最終的な確認をしています。

地方バス補助金が高額になっている

片山委員 地方バス対策補助金の2056万1千円は考える必要があるのではないかと。
総務課長 燃料費の高騰などで運

契約し、これに係る分の費用を負担してもらうということですが。

長尾委員 氷川町及び八代市中学校組合への負担金600万円減の理由は何か。生徒数と関係があるのか。
学校教育課長 技術棟の工事がなくなったからです。生徒数は大きく変わっていません。

文化財の管理は何処に委託を

三浦委員 文化財管理委託料の委託先はどこか。
生涯学習課長 文化財の管理委託先は、文化財の場所によって違いがありますが、大きなところでは、シルバー人材センターです。

長尾委員 デジタル田園都市国家構想交付金とは何か。
企画財政課長 デシ田交付金と表現しており、歳出で計上しています。キャッシュレスやコンビニ交付サービス、行政手続きのオンライン化などに伴う国の交付金です。

集いの時期や内容は

吉川委員 23歳の集いは令和2年度成人式の代替となっているが、式典の時期、内容はどのようになっているか。
生涯学習課長 これから該当者と実行委員会を設け、打ち合わせをし

営が厳しい状況ですが、町民の通勤通学や病院への移動など幅広い利用があります。

ふるさと納税返礼品費用の割合は

吉川委員 ふるさと納税事業支援業務委託料で、返礼品費用の割合はどのようになっているか。
企画財政課長 返礼品の品物は3割までと制限されています。3割が経費として認められ、約4割が氷川町の財源になります。

火の君浪漫焼酎を返礼品に

木下委員長 火の君浪漫という焼酎を東部カントリーのもち米で作っているが、返礼品として取り組んでいるか。
企画財政課長 現時点での確認はできていませんが、氷川町の特産品ですので、毎年度の登録があったか、確認します。



ながら内容を詰めていきたいと考えています。また、開催時期はお盆を想定しています。

給食共同調理場改修は

吉川委員 学校給食共同調理場改修工事は、第1期とあるが何年を予定しているのか。
学校教育課長 令和5年度と令和6年度の2か年計画で改修を行う予定です。

公共施設管理計画に基づき長寿命化を行うものです。



当委員会に付託されました案件は慎重に審議し、採決の結果、全員賛成で原案のとおり可決すべきものと決しました。
主な質疑を紹介します。

○専決処分の報告及び承認
令和4年度氷川町一般会計補正予算（第11号）

学童保育所への
ペルー展示品は何か

西尾委員長 竜北西部学童保育所へのペルー展示品受け入れ業務費用で、成田空港から搬入されるのは、どのような物品か。



平岡カルロス千代照氏展示品

○令和5年度氷川町一般会計予算

福祉タクシーの利用状況は

飯田委員 高齢者等福祉タクシー事業の内容と利用状況は。

福祉課長 対象者は、運転免許証を持たない75歳以上の住民税非課税対象者、若しくは身障手帳等交付者で、500円券を24枚交付しています。利用者は令和元年度が181人、令和2年度が193人、令和3年度が191人、令和4年度は12月末段階で191人です。

敬老会記念品は全員配布を

上田俊孝委員 敬老会の記念品は、どういふ品物を考えているのか。対象者全員に配布するのか。
福祉課長 記念品はまだ決まっていません。記念品の対象者は会場にこられた方で、対象者の8割1980人分、1人1000円の予算で計上しています。

上田俊孝委員 会場に行きたくても行けない人もいます。全員に配布することは検討できないのか。

福祉課長 配布については、民生委員等の協力にも限界があります。また記念品の選定には毎回苦慮します。広く意見を求めたいと考えています。

福祉課長 2000部のパンフレットと、平岡千代照様の胸像や杖などです。

西尾委員長 搬入された品は、町の所有となるのか。

福祉課長 搬入展示される物全てが、無償譲渡されるかは後日確認します。

○氷川町避難行動要支援者に係る名簿情報の提供などに関する条例

避難行動要支援者名簿の扱いは

飯田委員 避難行動要支援者名簿は消防団にも提供されるのか。

福祉課長 これまで避難行動要支援者名簿情報の同意が得られている分は、民生委員等に提供できました。この条例制定により、同意がなくても消防団にも情報が提供できるようになります。

○氷川町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

西尾委員長 特定教育保育施設、特定地域型保育事業とは。

福祉課長 特定教育施設はひかわ

ます。

西尾委員長 いきいきサロン事業委託料の内容は。

福祉課長 高齢者の孤独感の解消や、閉じこもり防止など介護予防推進のため、社協に委託して町内全域で実施しています。参加される分の人数割と均等割その他事業費を計上し、合併振興基金の繰入があり充当しています。

食の自立支援状況と弁当の評価は

西尾委員長 食の自立支援事業委託料の内容は。

福祉課長 在宅高齢者等の生活支援のため、バランスのとれた食事提供を行うための配食サービスです。個人負担を除く350円の3000食12か月分を計上しています。

西尾委員長 弁当の評判はどうか。

福祉課長 現段階で特に苦情の声は届いていません。好評であると感じています。今後状況把握に努めます。昨今の食材費値上げに伴い、必要であれば委託業者と協議を行い、円滑に事業を進めていきたいと考えています。

西尾委員長 福祉センターの修繕料389万1000円は。

福祉課長 濾過機に穴があき、さ

幼稚園と東光幼稚園、保育施設は私立と公立の保育所、特定地域保育事業はひかわ保育園が該当します。

○氷川町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

飯田委員 条文の内容をわかりやすく説明してほしい。

福祉課長 ひかわ保育園が該当し、安全計画の策定などについての規定を新設するという改正内容です。

○氷川町国民健康保険条例の一部を改正

出産育児一時金が引上げに

西尾委員長 出産育児一時金が、8万円アップされるが、規則で定める加算金と合わせていくらになるのか。
町民課長 1万2千円が加算されて出産毎に50万円になります。

びによる劣化で補修困難で濾過機本体を交換修繕になるためです。

町道新田野津橋線の事業内容は

米村議長 町道新田野津橋線道路改良測量設計業務委託料2千500万円の事業内容は。

建設下水道課長 北野津方向への踏切から野津橋の区間で、延長は550mを予定しています。財源は国庫補助金56%を充当し、残りは過疎債の計画です。令和8年度までに拡張工事を予定で、令和5年度に測量設計、令和6年度に用地買収、令和7年・8年度での工事予定です。



町道新田野津橋線



○令和4年度氷川町一般会計補正予算（第12号）

西尾委員長 住民税非課税世帯などに対する臨時特別給付金の2千750万円の減額の内容は。

福祉課長 非課税世帯分の10万円の給付金は、142件、物価高騰分の5万円は、1216件の支給が終わり、50件分の金額を残し、減額しています。

西尾委員長 商工費の企業立地促進補助金の100万円減額と、歳入の組み替えは。

地域振興課長 用地取得費が安くなりました。財源は、過疎費の対象になったことから、一般財源から地方債に組み替えました。

○委員会付託の請願

請願「物価高騰に見合う年金額上げを求める意見書を国に提出して頂く事を求める請願」

審査は、紹介議員の吉川義雄氏を説明員とし、追加の説明を求めながら行いました。請願内容の「令和5年度の年金改定を物価上昇率に基づき増額して欲しい」については、すでに令和5年1月20日に令和4年平均の消費者物価指数の公表に基づきこの物価変動率を用いて、令和5年度改定された年金額が年金局から公表がされているため、これから意見書を提出する時期とはいえず、委員会では採択の判断基準と解釈できません。しかしながら、昨今の急激な物価上昇が、年金受給者の消費生活を極めて圧迫している状況であることから、今後の国内経済情勢や国の予算動向の推移を見極める必要性もあり、「継続審査」とすることに決しました。

請願「竜北漁協協同組合の実態について」の調査要望は、書類不備のため差し戻しと致しました。

一般質問

**Q：農家が喜ぶ農業政策を
～もち米の作付け向上と
コンバイン取得の支援を～**

**A：みなさんのお知恵を借り
ながら方向を見つけない**



木下 厚 議員

議員 もち米の作付けが減少し、カントリーの利用減になっていきます。農家の皆さんの売上が向上し、後継者が喜んで従事する政策をJAと一緒に考えてもらいたい。
農業振興課長 もち米の作付けにつきましては、平成19年686haと比較して、41%と半減しています。しかし、その反面、WCS用稲は、平成22年193haと比較して、令和4年度は、529haと2.7倍の作付けです。これらの要因として、経営面で米の直接支払交付金の廃止、国のWCS用稲の交付金、労力面で刈取り等の作業負担の軽減が考えられます。農業再生協議会と協議を重ね、令和3

年度から加工用米の取組を産地交付金の対象としています。WCS用稲と同程度の所得を確保し、WCS用稲への移行の抑制を図っています。
議員 農家の皆さんは、高齢化で刈取りに困っています。農地集積事業で作付けをしている方もいますが、作付けは毎年減少しています。氷川町の農業を守るため、コンバイン取得に支援はできないでしょうか。
町長 カントリー組合に直接コンバインを貸す助成をすることは、厳しいものがあります。国の政策を使うにしても、条件があり、それをクリアするのは難しいと思います。農業組合法人やそれぞれの生

産法人を活用しなければと思っています。皆さんのお知恵を借りながら方向を見つけないと思っています。
町長 氷川町は全地域が農業振興地域指定をされていて、農振除外には時間がかかります。農振の問題もありませんが、人口増対策として宅地開発の考えはありますか。
宅地開発は大いに価値がある
町長 氷川町は全地域が農業振興地域指定をされていて、農振除外には時間がかかります。農

産法人を活用しなければと思っています。皆さんのお知恵を借りながら方向を見つけないと思っています。
議員 空き家が近年増え、近隣の住宅に被害が発生しています。行政としてはどのような対策をとっているのでしょうか。
建設下水道課長 空き家は近年増加傾向にあり、ご指摘の通り、防犯・防災面や環境面の悪化が懸念されています。空き家バンク制度を導入して空き家解消に取り組んでいますが、空き家の増加に対して解消件数が追い付かない状況

**Q：移住や少子化
子育て世帯の**

**A：官民一体での
町に合う政策
登用したい**



吉川 義雄 議員

**対策として
入居支援を**

**住宅政策
があれば**

がないかということですが、今、空き家バンクは支援を行っています。今回の住宅についても手厚い支援ができれば登用していきたいと思っています。
計画を煮詰めていく段階です。しっかりと考えてまいります。

人口増加対策として宅地開発の考えは
議員 千丁町では小中学校周辺に住宅が相当建っています。八代市長は、「守るべき農地はしっかりと守りながら農振解除を検討する。」と話されています。

農振の問題もありませんが、人口増対策として宅地開発の考えはありますか。
宅地開発は大いに価値がある
町長 氷川町は全地域が農業振興地域指定をされていて、農振除外には時間がかかります。農

ですが、先日、TSMCの波及効果を図るためにということ。県からのヒヤリングがありました。農振除外、農地転用権限を町にと強く要望したところです。働く人たちが氷川町に住んでいただいで通勤してもらおうように、今後の住宅政策に価値があると思います。

住宅入居対象者は
議員 氷川警察署跡地で進めている住宅の入居対象はどのように考えていますか。
子育て世帯の移住を目的とした住宅
建設下水道課長 旧氷川警察署跡地には子育て世帯の移

住を目的とした地域優良賃貸住宅の建設を考えています。民間活力による建設の可能性調査を行っています。
各地の自治体では移住者や子育て世帯に支援策がある
議員 全国的には、移住対策、少子化対策に特化した住宅もあり、入居者への支援制

度があります。国土交通省が進めている子育て支援住宅「こどもに笑顔な住宅」というのもあります。また、若い世帯の家賃の一部を助成するなど、全国にはいろんな支援策をとっている自治体があります。

町に合う政策があれば登用したい
町長 今回の住宅政策は官民一体となってやっていく政策で、国からのいろんな形での支援もあります。氷川町に合う政策があればぜひ登用していきたいと思っています。移住される方々への支援策



そこが聞きたい 一般質問

各議員の質問項目

吉川義雄 議員

- ① 博報堂プロダクツと地域活性化包括協定について
- ② 住宅政策について
- ③ 消費税のインボイス制度について

木下 厚 議員

- ① 農業振興の政策について
- ② 空き家対策について

飯田健二 議員

- ① 子育て支援政策を充実させ、移住定住の促進を
- ② 警察署跡地住宅整備事業の進捗状況について
- ③ 博報堂プロダクツとの地域活性化包括連携協定の必要性について

片山裕治 議員

- ① 氷川町民の健康推進について
- ② 町内トレーニング室の運営について

掲載している記事は質問議員が自ら要約したもので、質問順に掲載。また、見出しや写真は広報委員会が編集したものです。



一般質問の議事録は、議会ホームページでご覧いただけます。また、議会事務局に議事録がありますので自由にご覧いただけます。



飯田 健二 議員

Q：子供を産みやすい、育てやすい、暮らしやすい政策を充実した少子化対策を

A：住民の生活を守っていくのが1番優先順位をつけてやっていく

今年9月から3歳未満児の保育料無償化

議員 3歳未満児の保育料無償化について前回質問で、八代市と足並みを揃えるという話でしたが八代市が9月から実施すると発表されましたが本町はどうなっていますか。

福祉課長 定住自立圏共生ビジョンを結ぶ八代市と芦北町と保育料の無償化は足並みを揃えて実施する意向を伝えていました。八代市が実施するので本町も足並みを揃えて実施します。

3歳未満児にオムツ・粉ミルク代支援1人3万円 決定

議員 氷川町独自の子育て

議員 氷川町の住民健診受診率はどのようになっていますか。

町民課長 国保の対象者は48%、後期高齢者におきましては17%となっています。

議員 町での目標受診率は決めていますか。

町民課長 令和3年度が

支援政策として3歳未満児のオムツ・粉ミルク代を補助し、ベビーファーストな町づくりを構築し対外にアピールしていくのはどうですか。

福祉課長 物価高騰対策の

物価高対応で給食費を補助し、保護者負担軽減を図る

議員 給食費の無償化をする事で、出生率が上がる、若者世代の移住定住も増えるといった結果が、実施している市町村に出ています。宇城市

も今年の8月30日から実施します。狙いは少子化対策と人口増加と経済活性化だと思います。本町でも取り組めるのではないかと。

給食費無償化はできない物価高対応で給食費を補助し、保護者負担軽減を図る

町長 保育料・給食費の無償化は国策としてやるべき事でその意義も保護者、住民に理解される説明が大切な事だと思っています。また無償化を本町がすべて抱える事が本町にいい事なのかと懸念があります。その中でも、できる事をしっかりやっていこうと思っています。

ふるさと納税応援寄付金 令和4年約8億5千万円

議員 前回質問時、財源の担保が必要だと町長の答弁でしたが、このふるさと氷川応援寄付金を活用する事で、給食費の無償化が出来るのでは。

町長 議員は子育て政策が1番だと言われますが私は住民の生活全体を守るのが一番であり責任があります。それから優先順位をつけて行政ができる事、町民ができる事の協働でやっていく事を氷川町は目指しています。ぜひご理解いただきたいと思います。

議員 受診率向上のための取組はどのようになっていますか。

町民課長 年2回、未受診者への勧奨として、はがきを郵送したり地区総会や役員会に出向いて受診勧奨を行っています。

議員 町が発行している健

思います。

町内のユニークな取り組み

議員 竜北福祉センター内にも広いトレーニング室があります。一般成人の方々の利用は見受けられません。デイスの機能訓練などで利用がない時間帯は、利用を促したらいかがですか。

福祉課長 地域住民の福祉の増進及び高齢者の生きがい

と健康づくりを支援し、介護予防の推進を図るため、福祉センター等を設置するとされており。

使用料の見直しの考えはございませんが、健康センターが利用できるようなった場合等も含めまして、今後の利用方針、利用方法等の検討は行っていきたくと考えております。

で、治療の導



片山 裕治 議員

Q：検診を促す取り組み 病気の早期発見早期

A：健康マイレージ制度 入を検討

パーセント体重減少で20ポイントなどを設定し、100ポイントたまりましたら、減塩の食品と道の駅竜北で季節のお野菜セットとの交換ができる取組です。

議員 一部の自治体では導入されており健康マイレージ制度というのはどのような制度ですか。

町民課長 例えば散歩したり、ウォーキング、健康イベントなどに参加するとポイント

トがたまりプレゼントなどと交換できる制度です。

議員 氷川町健康マイレージ制度の導入を考えたらいかがか。

町民課長 現在実施しております内容と若干似ている部分がございます。健康づくりの後押しや長期的な視点からも、医療費の抑制と、地域活性化につながるかと思えます。今後、健康づくりの一つの案として検討させて頂きたいと

変わる議会

タブレットを使い議案を審査

議会改革をすすめています。議案審査では、議案、関係資料などは全てタブレットを見ながら行っています。紙の資料を減らすことで、資源も経費も節約することが出来ます。



議会はインターネット中継

コロナ禍での議会傍聴には一部制限がありました。氷川町議会では、以前から本会議の様子はインターネットで生中継しています。3月議会の1日目は、藤本町長の所信表明や令和5年度の予算提案、議案に対する質疑などが行われ、2日目に一般質問。

最終日は、議案審議の経過を委員長が報告、議案に対する議員の賛否が行われました。これらは全てネット中継されました。議会本会議は全てネットで見ることが出来ます。是非議会中継をご覧ください。

氷川町教育長の任命に同意

氏名 西村 裕氏 住所 氷川町野津

藤本一臣町長から、西村裕氏を氷川町教育委員長に任命したいと議会に同意が求められました。議会では慎重に審議し、全会一致で任命に同意しました。

主な議会活動日誌 2月～4月

月 日	行 事 内 容
2月 2日 2月 3日	氷川町及び八代市中学校組合議会議員 先進地研修（鹿児島県）
2月 3日 ～2月21日	八代広域行政事務組合議会定例会（本会議）
2月 3日 ～2月22日	八代生活環境事務組合議会定例会（本会議）
2月 5日	町民体育祭冬季大会
2月 6日	熊本県後期高齢者医療広域連合議会定例会
2月 9日	氷川町及び八代市中学校組合議会定例会
2月10日 3月 7日	監査 例月現金出納検査
2月18日	西部方面特科連隊総隊5周年記念祝賀
2月20日 3月 1日	議会運営委員会
2月28日	全員協議会
3月 7日	民生委員推薦会
3月 8日 ～3月17日	氷川町議会定例会・全員協議会
3月23日	氷川町及び八代市中学校組合議会臨時会
3月23日 ～4月27日	議会だより広報編集委員会
3月24日	ふれあい大学閉講式
3月28日	県町村監査委員協議会定期総会・研修会
3月30日	平岡ペルー熊本県人会名誉会長レセプション
3月31日	平岡カルロス千代照電北西部学童保育所落成式
4月10日	監査 例月現金出納検査
4月14日	氷川町商工会青年部定期総会
4月20日 ～4月21日	監査委員アカデミー研修
4月26日	定期総会における県当局等への要望活動
4月30日	いちご杯九州ヘラブナ釣り大会 in 氷川



中学校組合視察研修



平岡名誉会長歓迎会



学童保育所落成式



議会広報編集

一部事務組合報告

他団体と共同で事業を行っています。

八代生活環境事務組合議会

氷川町の負担金1億5675万円

令和5年第1回定例会が2月3日に開催され、専決処分報告及び承認、条例の一部改正、令和4年度補正予算、令和5年度一般会計予算、水道事業会計予算、熊本県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更が提案されました。令和5年2月22日に本会議を再開し、提案された議案は全て賛成で可決されました。

条例一部改正の主なものは、職員の定年が「60年」から「65年」に改正、令和13年3月31日までの間は、定年が2年間に1年延長。

令和5年度一般会計予算は歳入歳出それぞれ4億1609万7千円、氷川町の負担金は1億5675万円

令和5年度水道事業会計予算は、収益的収支（税込み）【収入】5億748万7千円、【支出】4億8563万8千円。資本的収支（税込み）【収入】100万円【支出】1億1831万2千円。補填財源1億1731万2千円。

氷川町及び八代市中学校組合議会

氷川町の負担金9322万円

令和5年第1回定例会が、2月9日に開催され、承認1件、議案3件、同意1件が提出され、全て全員賛成で可決承認されました。

令和4年度氷川町及び八代市中学校組合一般会計補正予算（第4号）

予算の減額が主なもので、修繕費60・5万円減、使用料及び借賃料のバス借上げ料40・1万円を減額。また扶助費100万円減額は、就学援助費の20名から14名に減ったため。

令和5年度氷川町及び八代市中学校組合一般会計予算

教育負担金は、氷川町が（117人）9322万円、八代市（1人）66万円。

歳出予算の主なものは、ICT支援業務委託料148万円は、機器の操作指導や研修教材作成費用。会計年度任用職員報酬525万円と特別支援教育支援員、図書司書、庁務手の3人分です。

熊本県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更、変更内容は住民の交通安全見舞金に関する事務から玉名市が令和5年6月30日脱会するため。

教育委員会委員に、稲本 眞理氏（氷川町宮原）の任命に同意しました。

八代広域行政事務組合議会

令和5年2月定例会が、2月7日開催され、令和4年度一般会計補正予算（第2号）、令和5年度一般会計予算28億9160万円。主な予算は、（仮称）新開消防署庁舎建設事業本體工事。専決処分報告及び承認、熊本県市町村総合事務規約の一部変更（同文議決）。熊本県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更。個人情報保護に関する条例の法律施行条例の制定。職員の給与に関する条例及び職員の定年等に関する条例の一部改正。退職手当基金の設置、管理及び処分に関する条例の廃止。行政財産使用料金の一部改正が提案され、全て賛成で可決されました。



（仮称）新開消防署完成予想図



スマート農業に挑戦



トマト栽培農家

ますだ けいご
益田 慶護さん

問：なぜスマート農業に取り組もうと思いましたか。

答：家業を継ぎ、自分でハウスを建てる機会が来たので、やるからには硬質ハウスでトマトの生育環境をコンピューターで管理し、安定した生産量と品質の良いトマトを作ろうと思いましたが、挑戦しようと思いました。

問：実際に取り組んでみてどうでしょうか。

答：高品質、高収量のトマトを作るためには、光合成を沢山させる必要があります。光合成は水、光、二酸化炭素の結合で行われます。この光合成を行わせるために、日々変化する気温、湿度、風力に合わせてこれまで人手でハウス環境をコントロールしてきましたが、コンピューターによる室温環境を制御する事で日々変わる気候の変化にハウスの開閉、温度管理、湿度管理、二酸化炭素の供給等を自動

で行う事で省力化の実現と安定した生産量と、質の良いトマトが出来ていると思います。また病が入る事も予防できていると思います。



問：これからの農業はどうなるとお考えですか。

答：これまでは、家族経営で営農してこれでしたが、両親も高齢化していく事も考えると雇用型営農も考えますし、このようなスマート農業による営農も必要だと思いますが、コスト面と収益のバランスをしっかりと見極めていく必要があります。その中で、小規模農業でやっ



ていける仕組みづくりを組合の皆と相談し、協力しながら作物を作っていく事が必要不可欠な時代になると思います。

プロフィール 昭和53年4月27日生まれ(45歳)

宮原小学校・氷川中学校・熊本県立氷川高等学校・熊本県立農業大学を経て家業に21歳で就農し現在に至る。



今年は一選挙の年に当たりますが、各候補者が優先的に取り組む課題として、「子育て支援や教育環境の充実」が有ります。
令和5年3月31日、ペルー共和国熊本県人会名誉会長「平岡ルイス様」から多大な寄付を受け、建設された「平岡カルロス千代照竜北西部学童保育所」が完成し、落成式が施行されました。誠に有難く感謝申し上げます。

4月からは、子どもたちも安心して勉学が出来ると思われ、安心安全な教育環境の確保が出来ました。

発行責任者 米村 洋
委員長 吉川 義雄
副委員長 長尾 憲一郎
委員 片山 裕治
委員 飯田 健二

表紙のひびき

ピカピカの一年生、18人が竜北東小学校に入学しました。

新一年生を6年生が出迎え、一人一人をやさしく教室へエスコート。胸に真新しいボンと名札を付けてあげました。

受け持ちの先生と一緒に軽やかな足取りで入学式会場へ。

編集後記

